

## 企業・団体ブース出展要領

1. 展示期間日  
2019年6月25日(火) [シンポジウム2日目] 11:35~16:00
2. 会場  
東京国際フォーラム ホールB7
3. 出展料  
無料
4. 説明員  
期間内に1名以上要します。  
※ 他の展示もご覧になれるよう、説明員は2名以上でご参加されることをお勧めします
5. 申込方法
  - ① HPよりシンポジウム参加申込を行ってください。
  - ② ①終了後にメールで配信されるID/パスワードを用いて、第8回シンポジウム企業・団体ブース出展申込フォームにてお申し込み下さい。

※出展申込みは、代表者の方1名のみで結構です。

(他の説明員の方もシンポジウム参加申込をお願いします。)

※1ブースの出展ごとに、1名の出展申し込みをお願いします。

(2ブース以上の出展をご希望の場合、ブース数に合わせて出展申込みをお願いします。)

6. コマ内容  
バックパネルサイズ：幅180cm×高さ210cm  
テーブル1台：幅180cm×奥行60cm×高さ70cm  
(パネル上部にロゴ(希望の場合)及び企業・団体/研究室名プレート(高さ15cm))

※上記サイズ内に収まるポスターをご用意下さい。

**ご注意：今回は関連するSDGsのアイコンをポスター上部に表示ください。  
(詳細は次ページ「ポスターおよび企業団体ブース出展要領」参照)**



7. 準備・撤去時間  
詳細は改めてご連絡致します。
8. 当日ショートプレゼンテーションを予定しております。  
ショートプレゼンのご希望については、お申し込みいただいた方に後日ご案内いたします。
9. 展示ブース以外にデモンストレーションスペースがご必要の場合にはお申し出ください。  
検討させていただきます。
10. その他  
ご出展者には詳細を後日お知らせ致します。



## ポスターおよび企業団体ブース出展要領（別添）

下記 URL の国際連合広報センターの SDGs のアイコンから、  
[http://www.unic.or.jp/activities/economic\\_social\\_development/sustainable\\_development/2030agenda/sdgs\\_logo/sdgs\\_icon/](http://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/sdgs_logo/sdgs_icon/)

関連するものを1つ以上選択・コピーし、ポスターの右上端にペーストして下さい（右詰め）

- サイズの高さ・幅ともに 3.84cm に設定して下さい。
- 複数ある場合は、数字順に詰めて左から横に並べて下さい。

# 第8回 JACI/GSC シンポジウム

Japan Association for Chemical Innovation / Green and Sustainable Chemistry

日時 2019年6月24日(月)・25日(火) 会場 東京国際フォーラム(ホールB7)

テーマ GSC、SDGs、ともに未来社会へ

未来の、幕開け。

# PARADIGM CHANGE

2019.6.24-25 開催@東京国際フォーラム ホール B7

## 第 8 回 JACI/GSC シンポジウム 企業・団体出展ブース 一覧



## EXHIBITION- 企業・団体 出展者

番号	企業・団体
A-7	株式会社化学工業日報社
A-12	東北大学大学院工学研究科化学工学専攻 反応プロセス工学分野(北川研究室)
A-35	国立研究開発法人産業技術総合研究所 触媒化学融合センター
A-41	中村科学器械工業株式会社
A-55	株式会社島津製作所
B-3	昭和電工株式会社
B-4	鳥取大学 坂口応用電気化学研究室
B-15	山梨大学クリーンエネルギー研究センター
B-18	花王株式会社
B-25	エイ・エス・ディ株式会社
B-29	旭化成株式会社
B-36	株式会社東北テクノアーチ
B-42	株式会社ナガオシステム
B-48	早稲田大学 松方研究室
B-49	早稲田大学 先端化学知の社会実装研究所
B-56	出光興産株式会社
B-68	国立研究開発法人産業技術総合研究所 ナノ材料研究部門
C-6	住友ベークライト株式会社
C-11	佐賀県佐賀市 / さが藻類バイオマス協議会
C-17	東ソー株式会社
C-22	大阪大学大学院工学研究科応用化学専攻 高分子材料化学領域 宇山研究室
C-27	日本食品化工株式会社
C-31	AGC株式会社
C-32	クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス
C-35	東京インキ株式会社
C-41	日本軽金属株式会社
C-46	日立造船株式会社
C-51	株式会社ADEKA
C-55	株式会社ダイセル
C-56	環境省 NCV(Nano Cellulose Vehicle) プロジェクト
C-59	DIC 株式会社
C-65	東亜合成株式会社
C-74	横浜国立大学 肺部研究室
C-78	三菱ケミカル株式会社
C-82	東京工業大学 科学技術創成研究院 吉田克己研究室
C-92	サラヤ株式会社

番号	企業・団体
C-93	ケミカルマテリアル Japan
C-94	株式会社三菱ケミカルリサーチ
C-108	日揮株式会社
C-109	住友化学株式会社
C-110	アイ・コンポロジ株式会社
D-3	国立研究開発法人情報通信研究機構 脳情報通信融合研究センター
D-6	帝人株式会社
D-9	株式会社ハッシュ
D-12	株式会社フィッシュ
D-17	伊那食品工業株式会社
D-18	株式会社日本触媒
D-22	公益財団法人相模中央化学研究所
E-1	文部科学省ナノテクノロジープラットフォーム・微細加工プラットフォーム
E-2	神戸天然物化学株式会社
E-3	セントラル硝子株式会社
E-6	公益社団法人化学工学会
E-9	株式会社イノアックコーポレーション
E-10	株式会社カネカ
E-11	日鉄ケミカル&マテリアル株式会社
E-15	太陽日酸株式会社
E-20	ミツフジ株式会社
E-21	株式会社 Elix
E-22	ユニバーサルマテリアルズインキュベーター株式会社
G-1~9	GSC 賞
J	公益社団法人新化学技術推進協会

## 【ショートプレゼンテーション】

番号	企業・団体	時間
E-21	株式会社 Elix	13:20-13:26
E-15	太陽日酸株式会社	13:26-13:32
A-12	東北大学大学院工学研究科 化学工学専攻 反応プロセス工学分野(北川研究室)	13:32-13:38
E-1	文部科学省ナノテクノロジープラットフォーム・微細加工プラットフォーム	13:38-13:44
C-108	日揮株式会社	13:44-13:50
C-110	アイ・コンポロジ株式会社	13:50-13:56



## EXHIBITION- 企業・団体 出展者

A  
・  
7

## 株式会社化学工業日報社



「化学工業日報」は創刊以来 80 余年、化学工業をコアに周辺産業を網羅する、業界唯一の日刊専門紙です。化学工業のリーディングペーパーとしての役割を担い、専門知識に裏付けされた情報として提供しております。本展示では、JACI・GSC のシンポジウムの情報をまとめました情報を新聞形式で配布いたします。

A  
・  
12
 東北大学大学院工学研究科  
 化学工学専攻  
 反応プロセス工学分野  
 (北川研究室)


従来型の産業では、目的製品を製造するためのプロセス開発が分野ごとに進められてきており、ある分野での目的成分が他分野で不要物となる無駄が生じている。我々は、このような事態を解消するべく、原料中成分の完全利用・高付加価値化を目指した多成分同時製造技術の開発に取り組んでいる。本展示では、現状では廃棄物となっている未利用資源を、低環境負荷で価値の高い医薬品や食品、化学品に効率的に変換するなど広範な用途に適用可能な基盤技術の開発や、技術の社会実装を目指した実用レベルの大型装置での実証試験について紹介する。

A  
・  
35
 国立研究開発法人  
 産業技術総合研究所 触媒化学融合センター


触媒は化学品製造技術の要であり、持続可能な開発目標 (SDGs) を達成するためのキーテクノロジーです。当研究センターでは、SDGs 達成に貢献する革新的触媒を開発し、基礎化学品並びに機能性化学品に関する新規製造法を提案します。「橋渡し」機能の強化並びにグリーンサステナブルケミストリーの推進に資する、触媒およびプロセス技術の開発に取り組んでいます。これらの研究開発を進めるために、4つの戦略課題「ケイ素化学技術」、「革新的酸化技術」、「官能基変換技術」、「製造プロセス技術」を推進しています。

A  
・  
41

## 中村科学器械工業株式会社



「GloboLab」は、理化学商社として 80 年以上の歴史を持つ中村科学器械工業の研究用製品ブランドとしてスタート。多種多様な研究用途に合わせた製品開発から、科学技術の発展に貢献することを目指しております。現在、フラスコ内の密閉と攪拌に特化したフラスコ用攪拌製品である、フラスコ用攪拌機「シーリングミキサー UZU」と磁気カップリング式攪拌シール「マイティマグシール」をラインナップ。ありそうでなかった使い勝手の良い製品により、ストレスフリーな研究環境をご提案いたします。またフラスコ内の密閉と攪拌に関する課題解決提案や特注製作なども承っております。

A  
・  
55

## 株式会社島津製作所



HPLC などの分析機器

B  
・  
3

## 昭和電工株式会社



【素材の力で未来を「動かす」ソリューションを：グリーン・サステイナブル・ケミストリー】 気候変動や資源枯渇、人口構造の変化、都市化の進行、世界経済の多極化、技術の飛躍的進展、原燃料・エネルギーの環境変化などの世界的な潮流のなか、当社グループは「移動・輸送」「エネルギー」「ライフスタイル」「情報電子」「建築・インフラ」「産業機器」「ライフサイエンス&ヘルスケア」の7つの事業領域において、有機・無機・アルミに跨る多様な個性派技術を鍛えてつなぎ、独自で特徴ある研究開発によって新たな価値を創造して、豊かさと持続性の調和する社会の創造に貢献する「社会貢献企業」を目指してまいります。



## EXHIBITION- 企業・団体 出展者

B  
・  
4鳥取大学  
坂口応用電気化学研究室

資源的に豊富かつ安価で人体・環境に優しい材料であり、化粧品や日焼け止め・石鹸にも使用されているルチル型酸化チタン(TiO<sub>2</sub>)を用いて、高性能な蓄電池負極を作製することに成功した。このルチル型 TiO<sub>2</sub> が、現在実用化されているリチウムイオン電池の電極として優れた性能を発揮するのみならず、リチウムではなくナトリウムを利用して動作する次世代蓄電池であるナトリウムイオン電池の電極としても有望な材料となることを発見した。本成果は安価な蓄電池の開発と普及を促し、我が国の蓄電池産業の持続的な発展と低炭素社会の実現に貢献するものと期待される。

B  
・  
15山梨大学  
クリーンエネルギー研究センター

当研究室では太陽エネルギーを利用し、我々が利用可能なエネルギーに変換、もしくは変換効率向上を目指した研究を行っている。具体的には太陽光の大半を占める可視光のほぼ全域を利用して水を分解し水素と酸素を量論比で発生できる(水を完全分解できる)光触媒の創製に成功した。自然界の光合成を模倣し、二酸化炭素を還元しメタンやメタノール、蟻酸、一酸化炭素など有用化学物質を光触媒によって変換する「人工光合成」の研究も行っている。また、光によって熱を電気に直接変換する熱電変換物性を向上させる異常光熱電効果の研究を進めている。その結果、光による着色現象に伴って熱電物性が向上すること、すなわち通常の熱電効果に加え、光の効果で獲得できる電力が増大することを見出した。

B  
・  
18

## 花王株式会社



花王は、世界の人々の喜びと満足のある豊かな生活文化を実現するとともに、社会のサステナビリティ(持続可能性)に貢献することを使命としています。私たちは、現在も、そして未来も人々の暮らしに寄り添い、企業活動全体を通して誰もが気持ちよく暮らせる社会をめざします。ブースではサステナブル社会の実現に向けた花王の研究開発の取り組みについてご紹介します。

B  
・  
25

## エイ・エス・ディ株式会社



直径数μmまでの微粒子表面に真空・プラズマを使って各種材料を成膜(コーティング)する装置です。高純度で密着性の高い薄膜材料の組み合わせの自由度が高くなっています。お客様ご依頼サンプルによる受託成膜・立会実験にもご対応致しております。

B  
・  
29

## 旭化成株式会社

AsahiKASEI

私たち旭化成は、世界の人の「いのち」と「くらし」に貢献します。「健康で快適な生活」と「環境との共生」の実現に向けて、社会に新たな価値を提供していきます。

B  
・  
36

## 株式会社東北テクノアーチ



当社は主に東北地域の大学等で創出された知的財産を利活用した新規事業創出の支援を目的として設立された技術移転機関(Technology Licensing Organization: TLO)です。本ブースでは、エネルギー・環境分野のイノベーション創出に資する東北大学で創出された新素材や新触媒に関する技術 16 件を出展する予定で、これらの技術を活用した新規事業開発に向けた産学連携スキームをご提案いたします。





## EXHIBITION- 企業・団体 出展者

B  
・  
42

## 株式会社ナガオシステム



株式会社ナガオシステムは特許取得 3 次元ボールミル (3 次元リアクター) の高速 3 次元回転の活用により、従来不可能とされた、混合、分散、乳化、粉碎を解決。mm以下の (有 / 無機物) 素材をナノ、ミクロンまで (乾・湿式可) 微粉碎、混合、分散を可能にしました。

さらに比重や粘度の異なる (有 / 無機物) 物質がブレード未使用で高均一の混合、分散、乳化が得意。「2 次元回転の弱点は重力影響を受け、高比重や微細な素材は底部へ凝集する。しかし、高速 3 次元回転は容器内壁面を全て活用し、高比重や微細な素材でも、凝集する時間を与えないのが、最大の特長。」従来的高速 2 次元回転と高速 3 次元回転の差は、・低発熱・高均一・非凝集

B  
・  
48早稲田大学  
松方研究室

早稲田大学松方研究室では、エネルギー・環境を問題意識とし、ミクロ多孔体を材料として、その合成・修飾・薄膜化と、触媒性能・透過分離性能 (吸着・拡散・反応) に関する、固体触媒化学と膜分離工学の研究に取り組んでいます。固体触媒化学としては炭化水素の転換反応、アルカン脱水素、排ガス浄化を、膜分離工学としてはオレフィン分離精製、炭化水素混合物分離、脱水、脱アルコールを、また固体触媒と分離膜を組み合わせたメンブレンリアクターなどを研究対象としています。化学反応のコンパクト化、シンプル化、省エネルギー化を実現する技術の開拓と、SDGs・GSC・パリ協定達成への貢献を目指します。

B  
・  
49早稲田大学  
先端化学知の社会実装研究所

当研究所は、化学・化学工学における先端研究と、その技術が社会実装されるにあたっての LCA や技術アセスメントを連動させて、より効果の大きい将来技術を定量的に評価する試みを行っている。その一環として、実践的な講義科目「化学技術のアセスメントおよびデザイン」を大学院に設置している。ライフサイクルアセスメントの入門の講義をしたうえで、化学技術に関して具体的にテーマを設定し、修士課程学生がアセスメントを実施した。技術を客観的に評価できる研究者・技術者は今後ますます重要になると考えられ、その人材を育成しつつ、有望なテーマに関してはプロジェクト提案や産学共同研究への展開を計画している。

B  
・  
56

## 出光興産株式会社



出光グループでは、経済と環境の調和ある低炭素・循環型社会の形成、発展に貢献すべく、エネルギー、高機能材に関わる研究開発を行っています。出光グループの事業と R&D 部門の活動概要並びに、持続可能な社会の実現に貢献する研究トピックスをご紹介します。是非、お立ち寄りください。

B  
・  
68国立研究開発法人  
産業技術総合研究所  
ナノ材料研究部門

マイクロ波による化学合成は汎用化されていますが、汎用化は必ずしも最適化とは言えないため、「不安定な結果」と誤解されやすい技術です。マイクロ波を最大限に活用するための正しい原理と、その潜在能力を紹介します。

C  
・  
6

## 住友ベークライト株式会社

日本で初めてプラスチックを製造した歴史あるメーカーであり、常にパイオニアでありつづける住友ベークライト。伝統に培われた高度な技術力で数々の技術革新を成し遂げ、プラスチックの活躍のフィールドを広げてきました。近年は、情報通信関連や医療バイオ関連など最先端分野にも積極的に取り組み、半導体・電子部品関連材料、自動車の金属代替プラスチック、医療機器など広範な分野に、SDGsに即した開発、ものづくりによる製品を提供しています。



## EXHIBITION- 企業・団体 出展者

C  
11佐賀県佐賀市  
/ さが藻類バイオマス協議会

佐賀市では、清掃工場のごみ焼却時の排ガスからCO<sub>2</sub>(二酸化炭素)を分離回収して供給販売しています。このCO<sub>2</sub>は、濃度が99%以上、食品添加物の基準もクリアしており、幅広い用途にご活用いただけます。微細藻類の培養や植物工場など、CO<sub>2</sub>を用いた新たな事業展開をご計画であれば、ぜひご相談ください!

C  
17

## 東ソー株式会社



東ソーは「化学の革新を通して、幸せを実現し、社会に貢献する」という企業理念の元、GSCに関連した企業活動を推進しております。企業紹介ブースでは、当社研究開発部門について紹介いたします。是非お立ち寄り下さい。

C  
22大阪大学大学院工学研究科  
応用化学専攻  
高分子材料化学領域  
宇山研究室

宇山研究室では、持続的社会的構築やSDGsに貢献できる技術を高分子新素材の開発により具現化することを目標として、グリーン、バイオ、ナノを融合させた新概念・新手法に基づく機能性高分子新素材に関する研究開発を行っています。セルロース、生分解性樹脂をはじめとした環境調和型高分子を用い、化学的手法や微細化技術を駆使した高性能・機能性バイオプラスチックの合成、環境負荷の少ない相分離プロセスによる三次元多孔質体の作製と応用、生体に優しく高い柔軟性を有するハイドロゲルを基盤とする機能性バイオ材料の開発、革新的酸化技術による樹脂表面改質技術に基づく機能付与と取組み、次世代グリーンマテリアルの創出を目指します。

C  
27

## 日本食品化工株式会社



日本食品化工株式会社

当社はとうもろこしの一貫高度加工のバイオニアとして、「お客様のニーズと信頼にお答えすること」をモットーに様々な業界への素材提供を通じて豊かな社会を築き上げるべく努力を重ねてまいりました。とうもろこしは世界一の生産量を誇る穀物であり、その加工から得られる「澱粉」「糖化品」は食品、工業、医薬品など幅広い用途で利用されておりますが、その生産規模から環境問題解決に貢献し得る有望なバイオマス素材とも言えます。企業紹介ブースでは、「澱粉」「糖化品」の利用技術や新たな用途開発のトピックスについてご紹介させていただきます。

C  
31

## AGC株式会社



AGC株式会社(旧旭硝子株式会社)は昨年商号を変更しました。世界トップクラスのシェアを誇るガラス、ディスプレイだけでなく化学品、電子部材、セラミックス等の分野で事業を展開し世界トップレベルの技術を培ってきました。高度な技術力で先端分野・成長分野へとその活動領域を拡大しています。展示ブースではガラスだけでなくAGCの持つ様々な製品の一部を紹介します。100年以上にわたる技術革新の歴史の中で培った技術を強みに、今後も独自の素材・ソリューションを提供し次の100年に向けて「AGC」を世界のステークホルダーから信頼されるグローバルブランドへと成長させていきます。

C  
32

## クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス



地球規模の新たな課題である海洋プラスチックごみ問題の解決に向けた取組を推進するためには、廃棄物の適正管理に加え、プラスチック製品の3Rの取組のより一層の強化や、生分解性に優れたプラスチック、紙等の代替素材の開発と普及を促進することが重要です。「クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス(CLOMA)」では、幅広い関係者との連携を強めイノベーションを加速するため、①素材の提供側と利用側企業の技術・ビジネスマッチングや先行事例の情報発信等を通じた情報の共有、②研究機関との技術交流や技術セミナー等による最新技術動向の把握、③国際機関、海外研究機関等との連携や発展途上等への情報発信などの国際連携、④プラスチック製品全般の有効利用に関わる多様な企業間連携の促進等に取り組んでいます。





## EXHIBITION- 企業・団体 出展者

C  
|  
35

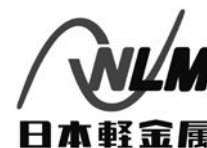
東京インキ株式会社

TOKYO ink

東京インキ(株)はインキ事業・化成品事業・加工品事業と幅広い事業展開を行っています。これら事業は培ってきた混練技術によって支えられています。この混練技術を使用した新しい試みとして放射線(β線)測定用プラスチックシンチレータ「ルミネード」を製造、販売しています。当初はトリチウムβ線測定を主なターゲットとしてきましたが、簡便な測定方法および他核種(14C,32P,35S,90Sr-90Y,226Ra)等について調査しました。また、ラドン測定での材料についても検討しています。上記データ類等について展示しますのでどうぞお立ち寄りください。

C  
|  
41

日本軽金属株式会社



日本軽金属はアルミニウム製品の製造のほかにソーダ電解事業も行っています。今回はソーダ電解製品のひとつである次亜塩素酸ナトリウム5水和物結晶( $\text{NaOCl} \cdot 5\text{H}_2\text{O}$ , SHC5)を紹介いたします。このSHC5は従来品水溶液に比べると有効成分の含有量が3倍以上であり、生産効率の向上や廃水量の削減を図ることができます。さらに廃棄物が塩化ナトリウムと水だけであることから環境調和型の酸化剤と言えます。非常に活性も高く、アルコール類・スルフィド類の酸化等様々な有機反応に利用できます。

C  
|  
46

日立造船株式会社

Hitz  
Hitachi Zosen

今回、健康茶や生薬の原料である「杜仲(トチュウ)」の種子から抽出・精製したバイオポリマー『トチュウエラストマー』を出展します。化粧品素材へ適用できる疎水系の軟質ポリマーであり、粘度調整・被膜性・結晶性などの特徴があります。また、弊社ではトチュウの種子を原材料として、SDGsを目指した一貫通貫の生産プロセスにより量産供給を行っています。

C  
|  
51

株式会社A D E K A



ADEKAでは、2025年のありたい姿『ADEKA VISION 2025』を掲げ、メーカーとして世界の技術をリードしつつ、本業を通じて社会に貢献する”先端技術で明日の価値を創造し、豊かなくらしに貢献するグローバル企業”の実現を目指しております。今回の展示ブースでは、ADEKAの幅広い研究開発活動の中から先端研究・製品の一部をご紹介します。

C  
|  
55

株式会社ダイセル

DÄICEL  
Surprise! DA future. 100th

- 機能性表示食品の迅速分析も可能超臨界流体クロマトグラフィー(SFC)用カラム
- 異性体分離も得意なキラルカラム

C  
|  
56

環境省 NCV(Nano Cellulose Vehicle) プロジェクト

CNF(Cellulose Nano Fiber)を樹脂と複合化し、環境負荷の小さい高性能材料が得られている。この材料を使用し軽量かつ環境にやさしいクルマづくりを行っている。その一端を紹介する。



## EXHIBITION- 企業・団体 出展者

C  
|  
59

## DIC 株式会社



「化学で彩りと快適を提案する」DIC (ディーアイシー、旧 大日本インキ化学工業) は印刷インキ、有機顔料、PPS コンパウンドで世界トップシェアの化学メーカーです。1908年、印刷インキの製造と販売で創業したDICは、その基礎素材である有機顔料と合成樹脂をもとに事業を拡大し、自動車、家電、食品、住宅などの様々な分野に向けて素材から加工品に至る広範な製品群を提供しています。現在、世界64の国と地域に174のグループ会社を通じて事業を展開するグローバル企業として、彩り豊かで快適な社会づくりに貢献することを目指しています。

C  
|  
65

## 東亜合成株式会社



有数の地震国である日本では、近い将来に南海トラフ巨大地震や首都直下型地震などの大規模地震の発生が予想されており、地震動や液状化現象による建築物の損壊、浸水などへの対策が急務となっています。当社は顧客や社会の未来を見据え、住み続けられるまちづくりに貢献すべく、地震対策に有効な材料の研究開発を進めています。本シンポジウムでは、アクリル酸マグネシウムをベースとした液状化対策用の地盤改良剤についてご紹介致します。当社は、本材料の高浸透性、高耐久性、耐アルカリ性といった、従来の材料にない特長に着目し、地盤注入工法による液状化対策への応用を目指しています。

C  
|  
74

## 横浜国立大学 跡部研究室

跡部研究室では「反応場の新しい概念と原理・手法に基づく設計およびそれによってもたらされる反応と素材の合目的な精密制御の追求」を特に電気化学を基礎にした有機反応や材料合成などに対して展開しております。今回の展示ブースではこれまで当研究室が精力的に取り組んできた有機電気化学に基づく研究についてご紹介いたします。是非お立ち寄りください。

C  
|  
78

## 三菱ケミカル株式会社

三菱ケミカルは、三菱ケミカルホールディングスグループ3社(三菱化学、三菱樹脂、三菱レイヨン)により一昨年4月に発足し、本年4月には日本合成化学工業が新たに統合されました。気候変動、資源やエネルギーの枯渇、水・食料の偏在など地球規模の課題にソリューションを提供し、KAITEKI 社会の実現に向け、Sustainability(資源・環境)、Health(健康)、Comfort(快適)という企業活動の判断基準のもと、機能商品・素材を中心に広範な事業をグローバルに展開しています。ぜひお立ち寄りください。

C  
|  
82東京工業大学  
科学技術創成研究院  
吉田克己研究室

セラミック材料は、金属材料の適用が困難とされる苛酷環境下での適用が期待できる魅力的な材料ですが、部材として十分に利用されていないのが現状です。セラミック材料を部材として適用するためには、部材としての信頼性の向上に加えて、それぞれの用途に応じた特性・機能付与を図る必要があります。吉田研究室では、ナノ、マイクロあるいはマクロレベルでの微構造制御に基づく信頼性の向上や特性・機能付与に注目し、原子力・核融合分野、エネルギー・環境分野、宇宙航空分野等の苛酷な環境下での適用を目指した先進セラミック材料の開発を行っています。

C  
|  
92

## サラヤ株式会社



サラヤ株式会社は、世界の「衛生・環境・健康」の向上に貢献するために商品とサービスを提供し、よりよい社会と持続可能な社会の構築に貢献することを目指しています。弊社企業ブースでは、酵母による発酵から作りだされたバイオサーファクタントの1種「ソホロ」の技術についてご紹介いたします。ぜひ、お立ち寄りください。



## EXHIBITION- 企業・団体 出展者

C  
|  
93

## ケミカルマテリアル Japan



ケミカルマテリアル Japan(9月18日・19日、パシフィコ横浜)の案内

C  
|  
94

## 株式会社三菱ケミカルリサーチ

三菱ケミカルリサーチでは、経験豊富な情報のスペシャリストが多種多様なデータソースから、お客様のニーズに合った情報を抽出・選択し、データベースの作成、調査・解析・提言の構築まで、幅広くご提案させていただきます。

C  
|  
108

## 日揮株式会社



日揮は、エネルギー・資源を生業とするエンジニアリング会社として、炭酸ガス放出抑制(省エネルギー、再生可能エネルギーの普及)、回収(膜分離、HiPACT など)、貯蔵(CCS)、有効利用(CCS-EOR、CCU)、リサイクルと様々なフェーズにおいて炭酸ガスマネジメントの実践・開発に取り組んでいます。ブースでは、DDR 膜・HiPACT による回収、CCS-EOR、炭酸ガスフリーアンモニアなどを中心に低炭素化に向けた日揮の挑戦を紹介いたします。我々とともに持続的発展に向けた課題解決に挑みませんか。

C  
|  
109

## 住友化学株式会社



住友化学は 17 世紀から続く住友の事業精神を引き継ぎ、1913 年、銅の製錬に伴い発生する排出ガスから肥料を製造し、環境問題克服と農産物増産をともにはかることから誕生しました。これからも、様々な発想、価値観や技術を融合させた「創造的ハイブリッド・ケミストリー」により新たな価値を生み出すことで、地球規模の食糧問題、環境問題、資源エネルギー問題の解決に、積極果敢にチャレンジし続けます。展示ブースでは弊社の活動と研究の一端を示す展示を行いますので、是非お立ち寄りください。

C  
|  
110

## アイ・コンポロジー株式会社

成形性の優れた「次世代先進ウッドプラスチック複合材(i-WPC)」は、射出成形のみならず、真空成形やブロー成形にも成功している。

そのほか「セルローズナノファイバー複合材」さらに「海洋生分解性プラ複合材料」を展示します。

D  
|  
3国立研究開発法人  
情報通信研究機構  
脳情報通信融合研究センター

NICT 脳情報通信融合研究センター (CiNet) の概要と最新の研究成果をご紹介します。CiNet は、国内外の機関と連携し、新原理に基づく脳の理解と、そのしくみの ICT への応用を目指して、独創的な研究を進めています。



## EXHIBITION- 企業・団体 出展者

D  
・  
6

帝人株式会社

TEIJIN

テイジンはブランドステートメント” Human Chemistry, Human Solutions”のもと、高性能素材や複合成形材料などの「マテリアル事業」と、医薬品や在宅医療といった「ヘルスケア事業」を2本の柱とし、社会が求める新しい価値の創造に挑戦しています。ブースではグリーン・サステナブル・ケミストリー(GSC)に関連した研究テーマ(ポスター)や製品を紹介します。

D  
・  
9

株式会社ハッシュ

弊社は、「環境3R(Reduce, Reuse, Recycle)+もったいない」をコンセプトとして、安心・安全のものづくりで製品を供給することにより、社会貢献をしている企業です。化学物質の使用を最小限にして、バイオの力を100%(十分に)活用する、安心・安全なしみ抜き剤「スポットる」は「環境3R(Reduce, Reuse, Recycle)+もったいない」を実践する製品です。製品、新製品を展示し、しみ抜きのデモを行いますので、効果を実感してください。

D  
・  
12

株式会社フィッシュ



昭和38年、大阪市北区山崎町に印刷会社を創業し、53年間、お客様のニーズにお応えし、品質・コスト・スピード・安全のあらゆる面において顧客満足を追求。その理念のもと、50年以上にわたる実績と信頼を誇っております。私たちはこれからも『フィッシュに頼んでよかった』と実感していただける企業であり続けます。

D  
・  
17

伊那食品工業株式会社

寒天は、約400年前に発見された日本古来の伝統食品です。当社は創業以来、それぞれの用途に適した寒天を製造するために、新しい製造技術や製造装置の開発、海藻の研究に取り組んでまいりました。また、独自の技術をベースにした基礎研究から素材探索を行い、新たな機能をもつ素材の開発を進めております。今回企業ブースでは、寒天を中心とした多糖類から作られた可食性フィルム展示および当社製品についてご紹介させていただきます。

D  
・  
18

株式会社日本触媒



日本触媒は、「テクノアメニティ〜私たちはテクノロジーをもって、人と社会に豊かさや快適さを提供します」を企業理念に、革新的な技術で新しい価値を提供する化学会社を目指し、紙おむつに欠かせない高吸水性樹脂、クリーンエネルギーである燃料電池向けの固体電解質(ジルコニアシート)など社会に役立つ製品を開発しグローバルに提供し続けています。ポスター展示では、血液適合性に優れ、タンパク質や微生物の付着抑制も可能な「生体適合性ポリマー」と、NEDOの超先端材料超高速開発基盤技術プロジェクトで取り組んでいる「CO<sub>2</sub>を利用する有用化学品合成技術の開発」について紹介致しますので、是非お立ち寄りください。

D  
・  
22公益財団法人  
相模中央化学研究所

(公財)相模中央化学研究所は日本の化学産業の振興に資する研究機関として設立され、約半世紀がたちました。現在、有用機能物質の開発を行う「材料化学部門」、化学農業や環境保全物質、さらにはタンパク質分離材料の開発に取り組む「生物環境化学部門」、有用物質の生産技術の確立を目指す「化学技術開発部門」及び研究所内外の研究サポートを行う「研究支援部門」の4つの研究部門とそれぞれの部門に属する11の研究グループで研究活動を行っています。本研究所の最近の研究成果である「有機EL用電荷輸送材料」、「農芸用除草/殺虫/殺菌剤」、「含フッ素化合物の製造プロセス」等について紹介します。



## EXHIBITION- 企業・団体 出展者

E  
・  
1文部科学省  
ナノテクノロジープラットフォーム  
微細加工プラットフォーム

文部科学省ナノテクノロジープラットフォームは、全国 25 の大学・研究機関がネットワークを組み一体的な技術支援の組織を構築することで、ナノテク研究開発に関わる最先端設備と高度な技術を、一般の企業、大学、研究機関等の幅広い研究者・技術者に対して提供する事業です。その中で、微細加工プラットフォームでは、デバイス加工などのナノからマイクロスケールの微細加工プロセスに関する設備の共用と技術の提供で、最先端研究開発の支援を行っております。ブースでは、プラットフォーム利用事例等の紹介とご利用の相談を受け付けております。

E  
・  
2

## 神戸天然物化学株式会社

神戸天然物化学株式会社  
KNC Laboratories Co., Ltd.

当社は様々なユーザー様と共に、有機化合物に関する合成・培養・抽出・精製・技術開発を行うカスタムメイドの化学メーカーです。実験室から工場、開発から生産までの様々なニーズにお力添えをさせていただきます。当日は当社開発も含めた神戸天然物化学の様々な取り組みについてご紹介致します。

E  
・  
3

## セントラル硝子株式会社



セントラル硝子の保有するフッ素化技術を活用した撥水、撥液材料をご紹介します。一例として、フッ素樹脂の有する特性により、有機材料とのマッチングを可能とし、パターンニング材料や保護膜、絶縁膜等に用いられる材料を展示致します。その他特徴的な材料も展示予定です。

E  
・  
6

## 公益社団法人化学工学会

公益社団法人 化学工学会の紹介 The 18th Asian Pacific Confederation of Chemical Engineering Congress (APCCChE 2019) の紹介

E  
・  
9

## 株式会社イノアックコーポレーション



イノアックコーポレーションは、日本で初めてウレタンフォームの生産・販売を始めたウレタン発泡技術のリーディングカンパニーです。しかし、ひとつの事業に特化するのではなく、ウレタン・ゴム・プラスチック・複合素材という4つの材料をもとに、多彩な製品をつくり出し、日本のみならず、グローバルに展開することで、地球規模で社会に貢献しています。

E  
・  
10

## 株式会社カネカ



当社は 1949 年(昭和 24 年)の創立以来、化成品、機能性樹脂、発泡樹脂・製品、食品、ライフサイエンス、エレクトロニクス、合成繊維と幅広い分野で製造・販売活動を行ってきております。これからも「カガクで ネガイを カナエル会社」として社会課題、地球的課題の解決のために、様々な革新的製品を世に送り出すべく「変革」と「成長」を実現していきます。





## EXHIBITION- 企業・団体 出展者

E  
・  
11

## 日鉄ケミカル&amp;マテリアル株式会社



日鉄ケミカル&amp;マテリアル株式会社

日鉄ケミカル&マテリアル株式会社 総合研究所は、医療診断薬の高感度化・迅速診断化に有効な金属ナノ粒子-ラテックスナノコンポジット微粒子を開発し、イムノクロマトの感度と検出時間を飛躍的に向上することに成功しました。この粒子は、イムノクロマトでの利用のみに留まらず多種多様な応用の可能性を持っています。今後、様々な分野において新しいアプリケーションの創製に繋がることを期待しています。

E  
・  
15

## 大陽日酸株式会社

大陽日酸  
The Gas Professionals

当社の開発製品の紹介をいたします。ガス利用熱処理技術、高機能材料(金属微粒子, CNT 添加導電性フッ素樹脂, 電池向け材料等)のほか、酸素利用完全閉鎖型養殖設備、農水産業向け AI・IoT システムなどをパネル展示紹介する予定です。

E  
・  
20

## ミツフジ株式会社

MITSUFUJI

ミツフジ株式会社は世界で唯一の繊維からクラウドまでをご提供するウェアラブルIoT 企業として、自社開発、自社生産にこだわり、日本から世界中のお客様へ、最先端の製品をご提供しています。抗菌製品からスタートした AGpass は、銀の持つ高い導電性能が注目され、現在では、導電性繊維として高く評価をいただいております。その導電性を活かした商品がウェアラブルソリューション hamon です。ウェアラブル製品をシャツ型電極からクラウドサービスまでワンストップでご提供できることがミツフジの強みです。hamon の技術をウェアラブルプラットフォームとし、お客様のニーズに合わせてご利用いただくことができます。弊社は「生体情報で人間の未知を編みとく」という企業理念のもと、ヘルスケア分野、スポーツ分野を中心に、あらゆるライフシーンに知恵と予測をもたらし、人間の可能性を拡げ、社会課題の解決に寄与する事業を展開してまいります。

E  
・  
21

## 株式会社 Elix

株式会社 Elix はディープラーニングに特化したテクノロジー企業です。最先端の研究成果をいち早く産業に応用するため、大手企業の R&D 室様向けにコンサルティング & リサーチ~モデルの開発を実施しています。今回の展示は、弊社の注力領域の一つでもある「創薬/マテリアルズ・インフォマティクス」実現のための技術紹介です。近年のディープラーニングの発展により、GAN や VAE といった生成モデルを活用した、物性予測や狙った物性を持つ化合物の生成が可能となってきました。弊社ブースにおいては、これらの技術についての詳細についてご説明しておりますので、ぜひお立ち寄りいただき、貴社のご状況や課題についてお聞かせください。

E  
・  
22

## ユニバーサルマテリアルズインキュベーター株式会社

Universal Materials  
Incubator Co.,Ltd.

わたしたちは、素材・化学分野に特化した、新しいベンチャーキャピタルです。

G  
・  
1~9

## GSC 賞

Green & Sustainable  
Chemistry Network

GSC の推進に著しく貢献した業績で、産業技術の発展に貢献した経済産業大臣賞、学術の発展・普及に貢献した文部科学大臣賞、総合的な環境負荷低減に貢献した環境大臣賞、中小規模の事業体によるベンチャー企業賞・中小企業賞、ならびに、近い将来に GSC への貢献が期待できる業績を表彰する奨励賞4件、がそれぞれ決まりました。受賞案件を紹介します。



## EXHIBITION- 企業・団体 出展者

J

**公益社団法人  
新化学技術推進協会**

新化学技術推進協会（JACI）は、産業の国際競争力を高め、社会の持続的発展と国民生活の向上に寄与するため、新たな化学技術を原動力とする技術革新の推進を図る公益社団法人です。化学産業やバリューチェーンに沿った他産業から 84 社が正会員として、また化学に関わる 31 の研究組織・学会・団体などが特別会員として御参画していただいております。私たちのアクティブな活動を紹介させていただきますので是非ブースへお立ち寄り下さい。

---



EXHIBITION- 会場図

A-1	A-15	A-29	A-45	A-60	B-4	B-18	B-31	B-45	B-58	B-73	
A-2	A-16	A-30	A-46	A-61			B-32	B-46	B-59	B-74	
A-3	A-17	A-31	A-47	A-62	B-5	B-19	B-33	B-47	B-60	C-68	C-110
A-4	A-18	A-32	A-48	A-63	B-6	B-20	B-34	B-48	B-61	C-69	
A-5	A-19	A-33	A-49	A-64	B-7	B-21	B-35		B-62	C-70	C-93
A-6	A-20	A-34	A-50	A-65	B-8	B-22		B-49	B-63	C-71	
A-7	A-21	A-35	A-51	A-66	B-9	B-23			B-64	C-72	C-94
	A-22		A-52	A-67	B-10	B-24	B-37	B-50	B-65	C-73	
A-8	A-23	A-36	A-53	A-68	B-11	B-25	B-38	B-51	B-66	C-74	
A-9	A-24	A-37	A-54	A-69	B-12		B-39	B-52	B-67		
A-10											C-95
A-11											C-96
A-12	A-25	A-38	A-55	A-70	B-13	B-26	B-40	B-53	B-68	C-75	C-97
	A-26	A-39		A-71	B-14	B-27	B-41	B-54		C-76	C-98
A-13	A-27	A-40	A-56	B-1		B-28		B-55	B-69	C-77	C-99
A-14	A-28	A-41	A-57	B-2	B-15		B-29		B-42	B-56	B-70
D-1	D-13		A-58	B-3		B-16		B-43	B-71		
D-2	D-14	A-42	A-59		B-17	B-30	B-44	B-57	B-72	C-79	
D-3	D-15	A-43	E-7	E-18	C-7	C-20		C-44		C-80	
	D-16	A-44	E-8	E-19	C-8	C-21	C-32	C-45	C-56	C-81	
D-4			E-9	E-20	C-9	C-22	C-33	C-46	C-57	C-82	C-100
D-5	D-17	E-1			C-10		C-34		C-46		C-58
D-6											C-102
											C-103
D-7											C-104
D-8	D-18	E-2	E-10	E-21	C-11	C-23	C-35	C-47	C-59	C-83	
						C-24		C-48		C-84	
D-9	D-19	E-3	E-11	E-22	C-12	C-25	C-36	C-49	C-60	C-85	
	D-20		E-12	C-1	C-13	C-26	C-37	C-50	C-61	C-86	
D-10	D-21	E-4	E-12	C-1	C-14	C-27	C-38	C-51	C-62	C-87	
D-11		E-5	E-13	C-2	C-15		C-39		C-51	C-63	C-88
	D-22	E-6	E-14	C-3	C-16	C-28	C-40	C-52	C-64	C-89	
D-12			E-15	C-4		C-17	C-29	C-41	C-53	C-65	C-90
			E-15	C-5		C-30		C-54		C-91	
			E-16	C-6	C-18	C-31	C-42	C-55	C-66	C-92	C-108
			E-17		C-19		C-43		C-55		C-67
ショート プレゼンテーション スペース											C-109